

寿楽苑だより

132号



社会福祉法人 舟見寿楽苑

発行責任者/施設長 高村 敏 明

〒938-0103 富山県下新川郡入善町舟見1664

TEL 0765-78-1935 / FAX 0765-78-1941

e-mail : jurak273@funamijurakuen.jp

http://www.funamijurakuen.jp

舟見寿楽苑

検索

発行/令和 6年11月20日

誕生日の面会

10月5日、誕生日を迎えた入居者様の所へ、ひ孫さんを連れてご家族様が、面会にやってきました。

久しぶりの面会に、ご家族様、入居者様とも、顔を合わせた途端、笑顔がこぼれます。

ひ孫さんをあやす入居者様のお顔は、深い慈しみの心に満ちており、側で見ているだけでも、自然に心まで温かくなってきます。

面会が終わって帰る時、ひ孫さんから「ばあちゃん、またね」と、元気な声をかけられた入居様、一人ずつと手を合わせ、優しい笑顔で一言「また来いよ」。



ラーメン店へ



10月29日、ラーメン好きな入居者様をお連れして、町内にあるラーメン店へ出かけてきました。

メニューを眺めて、お好きなラーメンと餃子などのセットを注文。使い慣れていない店の箸でしたが、上手に使って、残さず召し上がります。

食べ終わって舟見寿楽苑へ戻る途中、ある入居者様のご自宅へ、ちょっと寄り道。

「おお、久しぶりに家へ来たや。嬉しいわ」

ラーメン食べてお腹いっぱい。我が家に寄って、胸いっぱいのお出かけになったようです。

宇奈月ダム湖へドライブ

10月21日と22日の2日間、デイサービス利用者様が、宇奈月ダム湖へドライブに出かけてきました。

紅葉は少しですが始まっており、とちの湯駐車場に車を止めて小休止です。

柵の所まで進むと、対岸をちょうどトロッコ電車が、ガタゴト走っていくでは。利用者様は、大きく手を振りながら「トロッコ電車見るが、久しぶりや」。

おやつとお茶をいただいてから、宇奈月温泉街をぐるっと一回りです。駅前の駐車場は、大型観光バスでいっぱい、「今、観光シーズンやからね」。

公園の足湯を見て、「こんだ、ここに入りたいわ」。



ひばり野苑



みんなで力を合わせた運動会

9月20日、ユニット広場で運動会を開催しました。

開会の挨拶の後、入居者様の代表が大きな声で選手宣誓です。

そして、紅組と白組に分かれて、玉入れ、順送球、菓子取り合戦の各競技が順にスタート。

玉入れでは、両手に持った玉を、目の前の青いかごめがけて「えいっ」。

「あらっ。こい近ても、なかなか、入らんもんじゃ」

順送球で隣の人へ手渡す時には、「落とされんぞ」。



入居者様、応援にも熱が入ります。

「がんばれーっ」

「向こうなんかは、負けられんぞ」

菓子取り合戦になると、競技は最高潮に。

菓子が吊り下げられた棒の側まで行き、手や口などを使って、袋を取りあいます。

「慌てたらだめなが。ゆっくりした方がいいよ」

運動会の後、菓子取り合戦で取ったお菓子をいただきながら、「今日は、楽しい運動会やったね」。

デイサービス



モミジの貼り絵作り

10月24日、モミジの貼り絵作りを行いました。

以前、利用者様に協力していただいて作ったモミジの葉を、台紙に貼って仕上げしていきます。

「葉っぱ、なんて、きれいな色しとるが」

「私、こいことするが大好き」

「せかんでもいいが。慌てられんな」

「この葉っぱ、どこに貼るか」

「でかいから、横の空いとるところに、貼らっしゃい」

おしゃべりは途切れず、貼り絵作りも順調に。



栗拾いゲーム



10月17日の午後、栗拾いゲームを行いました。

栗に見立て、新聞を丸めて作ったイガの下に隠れた、太い幅の茶色い大きな輪ゴム。それを、筒に通して取り、手前の箱へ入れれば点数が入ります。

「まだ、やられんがいぞ。はじめの声かからんもん」

「イガ、じゃまやから、よけん」と

「あらっ。みんな、さらえていかっしゃった」

「あんた、けなるがられんが」

「こりゃ、楽しいがじゃ」と、大熱戦の栗拾いでした。



運動会

10月5日、コミュニティルームで運動会を開催しました。紅組と白組に分かれて、ゲームは玉入れ、大波小波、順送球の3競技です。

ラジオ体操で体をほぐし、玉入競技がスタート。大波小波では、穴からボールを落としてはいけないのに、逆に落とそうと頑張る方が、いたとかないなかったとか。

また、順送球では、隣からのボールを身を乗りだし受け取ろうとするほど、熱が入る入居者様も。

入居者様は、笑顔で「久しぶりに、いい汗かいたわ」。



くろべ牧場まきばの風



10月18日、くろべ牧場まきばの風へ出かけました。

到着してすぐ、道路の近くにある小屋の中から顔を出したのが、かわいいヤギ。

そこからしばらく進むと、「モーオ」という大きな声が聞こえ、牛が牛舎の外へと出てきたでは。早速、その牛たちをバックに記念撮影です。

日本海が見渡せる所でアイスを食べっていると、近くへ子供連れの家族が来て「こんにちは」と挨拶を交わすなど、楽しいドライブになりました。

行 事 等



マジックショー

10月28日、喜楽苑ひまわり広場で、マジックショーを開催しました。マジシャンしろくまが、助手のピンキーを連れです。

まず、ピンキーが、心のきれいな人だけに見えるというマジックを。続いて、マジシャンしろくまが、入居者様のすぐ前で、10種類以上のマジックを次々に披露。

魔法の袋では、あざやかな色のレイが、袋の中から飛び出てきたでは。マジシャンしろくまとピンキー、そのレイを入居者様の首へかけて、一緒に「はいポーズ」。



不在者投票



10月24日、研修室で不在者投票を行いました。

舟見寿楽苑とひばり野苑の入居者様で、不在者投票を行うと希望された方々です。

投票は、富山県知事選挙と衆議院議員選挙等の4種類。

入居者様は待合場所で、職員から投票についての注意点などを確認。その後、お一人ずつ順番に会場へ向かい、投票立会人等関係者が見守る中、不在者投票を行いました。

まごころ善意

令和 6年 9月18日～令和 6年11月17日
(順不同・敬称略)

寄付金

・車ハル工



寄付物品

・沓掛 忠昭 ・宮下 京子 ・入江 秀文 ・岩田 宜久 ・前澤 代志子 ・匿名

ボランティア

・入善町婦人ボランティア連絡協議会

 ご家族様・関係する皆様への お知らせ

12月1日からの面会は、申し訳ございませんが、新型コロナやインフルエンザ等の感染を防ぐため、居室からロビー面会へ変更とさせていただきます。お手数ですが、電話等による事前予約にご協力をお願い致します。また、地域で感染等が拡大した場合、ロビーでの面会は中止となりますのでご了承ください。

秋祭り



101歳の干し柿

10月13日舟見地区の秋祭りで、地元藤保内神社の御神輿渡御が行われ、舟見寿楽苑の正面玄関で神事が執り行われました。

秋晴れの暖かい日で、入居者様は外へ出て祭り見物。出られない入居者様は、窓越しにです。

ひばり野小学校児童のかわいい踊りに続いて、舟見青年団による勇壮な踊りが披露。

そして、神事に移り、修祓、献饌の後、高邑宮司による祝詞奏上が、厳かに行われました。

新入職員紹介



11月3日、喜楽苑の入居者様が、干し柿作りを行いました。渋柿の皮むきも、もちろん入居者様がお手伝いです。

なかでも101歳を迎えた方は、皮むきがとても上手。置かれた柿を手に取り、包丁で丁寧に皮をおいていました。その干し柿は、喜楽苑の玄関先で、食べ頃になるまで風に当てられて。



11月1日付で、ひばり野苑に勤務することになりました、藤井一馬です。これまで、10年と少しですが、介護職の経験があります。

しかし、まだまだ分からない事が多く、周りの皆様方に教えていただきながら、一生懸命頑張らせてもらってますので、どうかよろしく願いいたします。

編集後記

散歩へ出かけたとき、スーパーでのことが話題に。「パック入りのショートケーキ取って、目を細めじっと見ると人があったよ」と私。すると、「あれは、カロリーや糖質の確認しとったが。でも、つばきをゴックンと飲み込んでから、元へ戻したもん」と連れです。そして、「食べたいのに我慢しとったら、ストレスたまるけどね」と。

しばらくして、自転車に乗った高齢の男性が、「くーもりガラスを」と歌いながらやって来たでは。私が「自転車は、いい運動なるね」「声を出すのも喉の運動やよ。あの人、その2ついつぱんにやっとなるが」と連れ。

好きな物でも、食べ過ぎると体に影響あるけど、逆に我慢し過ぎると精神衛生上いいことはないから。などと、自分に都合のいい屁理屈をこね、飲み食いを重ねた結果の、我がまっごりお腹。「ふーっ、まんぷく」と手でなで回す暇があったら、誰かさんに愛想をつかさされる前、たまった脂肪を本気で減らすことを。